

5149 **くらく**久楽の世界の旅：イタリア南部・印象に残った画像 ②

面白そうと、村々を訪ねると、切りがない。しかし、そのご縁は、偶然なのか。

はたまた、ご縁があったのか。偶然？必然？ 世界は広い。

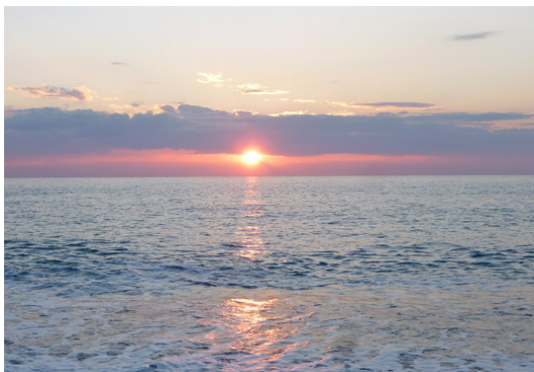
計画通りにはいかない。予定通りにはいかない。自由、気ままな一人旅が、してみたかった。

小さな車なので、アクセスが可能。マメに訪ねる面白さ。

子供のように、一生懸命遊んで、宿に帰る。時に、海岸線で、また、道草。

絶景かどうかは、感じ方いろいろ。何が面白いのかと、言われそうだが、画像記録。

4代つづくという、四つ星のホテル、サンタカテリーナ、



今回の宿泊は、別なホテルだった。とにかく、ピンからキリを体験。
突然だが、宿泊代、飛行機など交通費、諸費用を負担するから、取材した画像記録を
提出する条件、すなわち、**著作権放棄**。そんな仕事を依頼されたこともある。
例えば、ウズベキスタンへ、行ってくれないか、という依頼など。

若ければ承諾したかもしれないが、あくまで久楽の独自の世界・オンリーワンにこだわった。

素晴らしい仕事だとは思いますが、カメラマンという呼称は、好きではなかった。

正解などないと思っている。若い時の体験は、大いにやった方がいい。

ホテルの調度品、何気なく飾られている作品、手垢も付いているかもしれないが、
歴史があると愛おしく感じる。一朝一夕、いちちよういっせきローマは一日にしてならず、という言葉もある。
いいもの、**本物**を見ないと、また、**素晴らしい人**と出会ったおかげで、今日がある。

